

①研究業績

2. 論文

- ・藤井桂子「交流・相談室（105）における留学生支援と交流活動の意義」『留学生交流・指導研究』Vol.11、35-42、2009
- ・藤井桂子「留学生との交流が日本人学生に与える影響—交流グループに所属する日本人学生の事例分析—」『横浜国立大学留学生センター教育研究論集』17号、135-160、2010
- ・藤井桂子「留学生との交流が日本人学生に与える影響（2）国際交流グループに所属する日本人学生の変容に関する事例分析」『横浜国立大学留学生センター教育研究論集』19号、17-41、2012

②学内活動

- ・ホームカミングデー実行副委員長 2010
- ・施設部会構成員（2010-2011）
- ・留学生会館主事（2011-2012、2013～）
- ・国際戦略推進室運営委員会オブザーバー（2012）
- ・FD推進部会 委員（2012）
- ・外国人留学生支援方策検討専門小委員会事務局（2003～2012）
- ・一時貸付け審査会（～現在）
- ・国際戦略推進機構専門委員会委員（2013）
- ・日韓ワーキング（2013）
- ・留学生センター教員代表（2013）
- ・留学生センター交流相談室（105）運営担当（2001～）
- ・オープンキャンパスへの参加（105紹介）（2010、2011、2012、2013）
- ・チューター説明会への協力（2013）

①研究業績

1. 著書

・大学のアラビア語—発音教室— (Hanan Rafik との共著) 東京外国語大学出版会 2014 年

2. 論文

・ The licensing of phonological empty categories in Arabic and Japanese. In Cairo Symposium on Japan Studies, Proceedings of the symposium “Japan Studies in Egypt: past, present and future”, Cairo University, 2011

・ 言語普遍性に基づく外国語教育・習得研究：朝鮮語と日本語の母音融合現象研究を中心に (許龍との共著) Journal of the Academic Association of Koreanology in Japan 227, 73-94, 2013 朝鮮学会

3. 科研費実績

・ 平和中島財団外国人研究者等招聘助成 研究課題「終助詞の機能についての一考察」期間 2009 年～2010 年

①社会活動

・ 2009.1/2 (2 回) 横浜市国際交流協会主催「日本語教室指導者・運営者のための勉強会」講師

・ 2009.1/2 (3 回) 横浜市保土ヶ谷区国際交流プラザ主催「ボランティア・ブラッシュアップ講座」講師

・ 2009.2 川崎市国際交流協会主催「ボランティア・ブラッシュアップ講座」講師

・ 2009.11/12 (7 回) 横浜市港北国際ラウンジ主催「日本語ボランティア養成講座」講師

・ 2010.10 横浜市緑区市民活動支援センター主催「日本語ボランティア養成講座」講師

・ 2010.10 (2 回) 横浜市青葉区民交流センター主催「日本語ボランティア入門講座」講師

・ 2010.10/11/12(8 回)横浜市港北区国際交流ラウンジ主催「日本語ボランティア入門講座」講師

・ 2011.11/12 (3 回) 横浜市青葉区民交流センター主催「日本語ボランティア入門講座」講師

・ 2012.11/12 (5 回) 横浜市青葉区民交流センター主催「日本語ボランティア入門講座」講師

・ 2013.2 (2 回) 茅ヶ崎市役所主催「日本語ボランティア入門講座」講師

・2013.10/11 (5回) 横浜市緑区市民活動支援センター主催「日本語ボランティア入門講座」
講師

・2013.12 (3回) 茅ヶ崎市役所主催「日本語ボランティア入門講座」講師

①研究業績

1. 著書

・「家庭用製品の発火と利用者対策の課題 電子／電気製品の発火・不良原因の救命技術と安全対策」(井原 惇行, 渡部 利範, 渡辺 一雄, 向殿 政男, 鈴木 雅久他)技術情報協会 2009.

2. 論文

・鈴木雅久, "危険のない環境で学ぶ安全教育", 第 38 回安全工学シンポジウム講演予稿集, 2008 年 7 月, pp.373-374.

・Hiroshi Nagano, Masahisa SUZUKI *et al.* "A suggestion of Analytical Framework of the impact of Cyber-security on the Society—Social Scientific Approach toward the Evaluation of Secured Computer Network, the 18th Biennial Conference of the International Telecommunications Society, vol.18, 2010, June27-30, pp.92.

・鈴木喜久, 池田隆寿, 佐野紘平, 鈴木雅久, "ランク・マトリクスによる安全性評価法作成例", 第 42 回安全工学シンポジウム講演予稿集, 2012 年 7 月, Session No.06-3.

・Rina Riana SONDARI, Jun ITABASHI and Masahisa Mabo SUZUKI, "Municipal Solid Waste Management Case Studies between Tokyo and Indonesia in Waste Sorting and Food Waste Processing Activities", Bulletin of the University of Electro-Communications, Japan vol.24-1, 2012, pp.81-90.

・Frilla HAFNESI, Jun ITABASHI and Masahisa Mabo SUZUKI, "Municipal Solid Waste (MSW) Final Processing Technology, Case Studies Between Tokyo-Japan and Indonesia", Bulletin of the University of Electro-Communications, Japan vol.24-1, 2012, pp.91-98.

・Jun ITABASHI, Masahisa Mabo SUZUKI, "The Risk of Control MS and Advantage of Increase in Velocity", Bulletin of the University of Electro-Communications, Japan vol.24-1, 2012, pp.111-116.

・鈴木雅久, "渡航前・帰国後の指導によって変わる大学ならではの海外体験", アルク教育社電子ジャーナル ALC NetAcademy 通信, 2013 年 3 月号

・鈴木喜久, 山本正宣, 佐野紘平, 堀野定雄, 鈴木雅久, "道路交通事故の対策について", 第 43 回安全工学シンポジウム講演予稿集, 2013 年 7 月, pp.342-343.

4. 学会発表・他

・鈴木雅久, "英語による教育プログラム運営に必要となる大学教職員の知識と技能", 留学生教育学会留学生担教職員分科会研究会, 2013 年 2 月.

・(招待講演) 鈴木雅久, "グローバル人材育成と国際プログラム教育の諸課題", 第 17 回 New

Education Expo (グローバル人材教育セッション) , 2013 年 6 月.

・鈴木雅久, "横浜国立大学が発信するグローバル人材育成プログラム―日留協働プログラムの推進―", (シンポジウム「グローバル人材育成における高等教育の役割」), 2014 年 1 月.

①社会活動

- ・電子情報通信学会安全性研究専門委員(1999 年 4 月～)
- ・府中市立第 2 小学校・留学生と小学生(総合学習)による国際交流・異文化交流事業(平成 12 年度～平成 23 年度)
- ・調布市立杉森小学校・留学生と小学生(PC クラブ)による IT 教育交流事業(平成 17 年度～平成 23 年度)
- ・日本在外企業協会認定「海外安全・危機管理者」(2008 年 8 月～)
- ・留学生教育学会理事(2013 年 5 月～)
- ・JASSO 海外留学支援制度(短期派遣・短期受入)審査委員(2013 年 12 月～)

②学内活動

- ・国際戦略コーディネーター(2012 年 4 月～)
- ・国際戦略推進室運営委員会(2012 年 4 月～2013 年 3 月)
- ・短期留学生専門委員会(2012 年 4 月～)
- ・インフラストラクチャー管理学博士課程前期コース運営委員会(2012 年 4 月～)
- ・国際戦略推進機構専門委員会(2013 年 4 月～)
- ・YCCS 準備委員会・YCCS 運営委員会(2012 年 4 月～)
- ・外国語学習ネットラーニング仕様策定委員会(2013 年 6 月～2014 年 3 月)

①研究業績

1. 著書

・ *Rediscovering America: Japanese Perspectives on the American Century* (co-edited with Peter Duus) (University of California Press: 2011)

2. 論文

・ “The German and Japanese Red Armies in Film and History,” (co-author with Tom de Laar) *Journal of the International Student Center, Yokohama National University* (2012) p.69-92.

・ “Anti-American Nationalism and Leftist Factionalism in 1950 and 1960 Japan,” *Journal of the International Student Center, Yokohama National University* (2011) p.75-87.

・ “America in Japan: Reflections through Satō Tadao’s ‘What is America to Us?’,” *Proceedings of the Symposium “Japan Studies in Egypt: Past, Present, and Future”* (2010) p.147-152.

4. 学会発表・他

・ “America in Japan” カイロ大学文学部日本語学科設立 35 周年記念シンポジウム。2010 年 11 月 27 日。

・ “The 1960 Anpo Protests as ‘Final Battle’”. Asian Studies Conference Japan (早稲田大学). 19 June, 2010.

①社会活動

・ JICA ジェネラルオリエンテーション講師

・ 三井ボランティアネットワーク事業団横浜国大部会

・ 常盤台小学校、上星川小学校、横浜市立ろう特別支援学校、和田町学童と連携し、実習科目「小学校 E S L」開講

・ NPO 法人さなぎ達と連携して実習科目「ホームレスネス」開講

②学内活動

・ 短期留学担当教員連絡会

・ FD 推進部会

・ YCCS 運営委員会

・ YCCS カリキュラム委員会

・ YCCS 入試委員会

- ・世宗プログラム運営委員会
- ・インフラストラクチャー管理学運営委員会
- ・部局等情報システム運用委員会